

目 次

I 研究所の概要

1. 沿革	1
2. 庁舎	1
3. 組織及び業務内容	2
4. 職員名簿	5
5. 昭和 63 年度決算額	7

II 実 績

1. 業務実績	9
(1) 一般依頼検査	9
(2) 行政依頼検査	11
2. 調査研究実績	24
(1) 細菌担当	24
(2) 真菌担当	28
(3) ウイルス担当	28
(4) 免疫アレルギー担当	30
(5) 食品衛生担当	30
(6) 衛生化学担当	31
(7) 環境衛生担当	31
(8) 成人病担当	32
(9) 母子衛生担当	35
(10) 栄養担当	35
3. 共同事業実績	42
(1) 食品衛生担当	42
(2) 環境衛生担当	42
(3) 成人病担当	42
(4) 栄養担当	42
4. 衛生教育・研修実績	45
(1) 衛生教育	45
(2) 昭和 63 年度保健所試験検査担当者研修実績	45

III 学会発表・他誌掲載

1. 細菌担当	47
2. ウイルス担当	48
3. 免疫アレルギー担当	49
4. 食品衛生担当	49
5. 衛生化学担当	50

6. 環境衛生担当	52
7. 成人病担当	52
8. 栄養担当	53

IV 報 文

◦ ELISA 法を用いた Cox.A 群ウイルスの同定 (第 3 報)	55
◦ 秋田県におけるスギ花粉の血清疫学的研究	61
◦ 地域住民における血清脂肪酸構成と栄養摂取状況について	67

V 資 料

◦ 県内住民のジフテリア抗毒素保有状況について (第 6 報)	81
◦ 鶏肉の糸状菌汚染状況について	83
◦ 昭和 63 年度秋田県内におけるインフルエンザの流行について	85
◦ 秋田県内における昭和 62 年度および 63 年度のポリオ流行予測調査成績について	91
◦ 血清疫学からみたエコーウイルス 18 型侵襲の推移	96
◦ 昭和 63 年度日本脳炎流行予測調査成績	99
◦ 平成元年の秋田市における空中飛散スギ花粉状況	103
◦ 秋田県内のブタクサ繁茂調査について (第 1 報)	106
◦ 秋田県南外村、沖縄県大宜味村における老人栄養調査—実測値と計算値を比較して—	109
◦ 秋田県内産食品一米一中の栄養成分及び無機質成分の調査結果	117
◦ 秋田県における環境放射能について (昭和 63 年度)	121
◦ 脳卒中予防事後管理強化地区 (ある 1 町) における食生活の変化について	130